

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 1月

事業所名 ヴィストカレッジ西金沢駅前

保護者等数(児童数) 9名

回収数 5枚

割合 55.5%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	1			新人の方が担当される時は一定期間はフォローが必要ではないでしょうか？	新人スタッフが担当する場合は、事前に支援の内容を共有したり、既存スタッフの支援の同席を一定期間行ったりしております。至らぬ点、ご不安に感じている点等ございましたら、児童発達管理責任者までお申し付けくださいませ。
	3 事業所の玄関や待合室、ワーク室等、お子さんにとって分かりやすい環境になっていますか。	4	1			待合室が少し狭く感じます	時間帯によっては待合室が込み合ってしまうこともあるかと存じます。その際には追加で椅子を設置するなど、皆様が快適に過ごせるように善処してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	1			待合室が少し狭く感じます。	
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	5				しっかりとヒアリングして頂き、反映していると思います。	
	6 スタッフは個別支援計画の内容について、具体的に目標や支援内容を説明していますか。	5					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	1			担当するスタッフによって違いがあると感じます。	個別支援計画に基づいた支援を行うよう各スタッフに伝え、徹底していきます。
	8 子どもへの危機管理は適切にできていますか？	5					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1				
保護者	10 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	5				担当が毎回のように変わるので担当者は皆さんが把握されているか不安です。	ご不安を感じさせてしまい申し訳ございません。保護者様からいただいたご要望や、支援で取り入れていきたいこと等は、スタッフ間で情報共有をさせていただいております。担当スタッフで支援にばらつきが出ないよう、より一層確認していけたらと存じます。
	11 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1				
	12 保護者同士のつながりを持てる場を作ったり、保護者会の開催がされていますか？	1	3	1			

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 1月

事業所名 ヴィストカレッジ西金沢駅前 保護者等数(児童数) 9名 回収数 5枚 割合 55.5%

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
への説明等	13	お子さんや保護者からの意見に対して、迅速かつ適切に対応している。	5					
	14	電話やメール、LINEでの対応は適切ですか。	5					
	15	定期的に活動内容の案内を発信していますか	5					
	16	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5					
非常時等の対応	17	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	2			マニュアルがどこにあるか把握していません。	マニュアルに関しましては、待合室の絵本棚の横に設置しております。設置してあることが分かりやすいように工夫していくことができればと存じます。
	18	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	3	1			定期的に避難訓練を実施しています。避難訓練を実施した際には、広報等で発信し、周知してまいります。
満足度	19	子どもは通所を楽しみにしているか	5					
	20	事業所の支援に満足しているか	5					

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。